



えがお*Smile



新しい年を迎え、園にも元気な子ども達の声が戻って来しました。

冬の寒さにまけず、毎日を気持ちよく過ごせるよう、1月も一人ひとりの様子を大切にしながら、保育を進めていきたいと思います。

12月の子ども達の姿

思いを伝え合い、心が育った12月



12月は、友達との関りの中で「思いを伝え合う」経験をたくさん積み重ねた一か月でした。

小学生との交流では、優しく声を掛けてもらったり、一緒に遊んだりしながら、憧れの気持ちを膨らませていました。

また、園で収穫したさつま芋を使って、焼き芋や大学芋や栗きんとん作りにも挑戦しました。洗う・切る・つぶす・味付けするなど、たくさんの工程を友達と協力しながら取り組み、「おいしい!」という笑顔あふれる、こころも体も温まる時間となりました。

23日には、シンガポールからエシャさんとエダさんが保育体験に来てくれました。一緒に遊んだり、歌ったりする中で自然と打ち解け、笑顔いっぱいの楽しい交流となりました。言葉や文化の違いを感じながらも、遊びを通して気持ちが通じ合う、貴重な経験となりました。



【ひばり組 1月のねらい】

○健康に過ごすために必要な生活習慣を身に付けながら、友達と思いを伝え合い、一緒に遊ぶ楽しさを味わっていきます。

【はと組 1月のねらい】

○互いの思いや考えを取り入れながら、友達と協力して遊びや活動を進める楽しさを味わっていきます。

お正月あそび・おもちつき



1月は、かるたや凧揚げ、こま回しなどのお正月遊びを楽しんでいきます。友達と一緒に遊ぶ中で、順番を守ったり、応援したりしながら昔ながらの遊びの面白さを味わって欲しいと思います。

体を動かしたり、考えたりする遊びを通して、寒い季節でも元気に過ごしながら、日本の伝統的なお正月遊びに親しんでいきたいです。

また、22日(木)には日本の伝統行事である「おもちつき」を予定しています。今年も、子ども達が実際に杵を持ってお餅をつき、自分達で丸めて味わいます。つきたてのお餅のやわらかさはもちろんですが、杵や臼の感触、音など日常では触れる事のない道具などに接し興味や関心を持ったり、お米を研いでお餅になるまでの過程を知ったりすることで食への興味につなげ、みんなで作る楽しさや出来上がる喜びを育んでいきたいと思います。なお、今年は保護者の方の参加協力はありません。

